

## ●平成28年度施政方針

# 未来志向で 協働の力を原動力に

小沢昌記市長は28年第1回奥州市議会定例会で、本年度の市政運営の基本となる施政方針を述べました。その概要を紹介いたします。  
■奥本庁政策企画課（内線415）

去る2月20日に奥州市誕生10周年記念式典を開催いたしました。

これまでの10年のまちづくりは、合併した旧5市町村行政の継続性を強く意識し、尊重しながら、財政の健全化、協働のまちづくりの推進を基本に、合併効果を十分に発揮できる組織体制の構築や行政執行基準の統一など、多くの課題に全力で取り組みました。

今にとどまることなく未来志向で、協働の力を原動力に、希望のひかり輝く奥州市を創り上げていくではありませんか。

### 協働の力を確かなものに

まちづくりの根本に据える協働は「第2ステージ」です。地区センター1の指定管理者制度が先行して16

### 国体の成功に向けて

本市は国体正式競技7競技、大会実施競技1競技の開催地として、市民一丸となって取り組み、各競技を大成功に導かなければなりません。炬火イベント、国体成功決起集会などによって、また、市民総参加による花いっぱい運動や歓迎装飾などによって、本番に向けて開催地の熱気を高めます。

また、競技会場においては、おもてなしの心で、さらにはおふるまいで、全国各地から集う人々を温かくお迎えし、東北奥州市民の人となりをもって、復興支援への感謝と本市の魅力を全国発信します。

### 奥州市版総合戦略の実行

一昨年から国を挙げて取り組んでいる地方創生「まち・ひと・しごと創生総合戦略」実行の年であります。課題分析、計画策定の過程において、本市には高い潜在力があり、無限の可能性があると確信しています。

人口減少や少子高齢化時代の難局を乗り越えて行こうとする時、「人」に着目して取り組みます。

まちの空気が「元氣」で満たされるように、共に手を携えて取り組みましょう。



地域でスタートするほか、将来を見据えた提案を持ち寄り、事業化に向けて話し合う「協働の提案テーブル」を正式運用します。

さらに、地域自治組織、NPOなど、多くの市民公益団体が協働のパートナーとして元氣ある地域づくりを進めるため、主体的に自治力、経営力、協働力を高めるようさまざまな支援し、協働の裾野を広げます。

### 財政運営の健全化

歳入は、市税収入において景気回復の兆しが見られるものの、一般財源の確保は依然として厳しい状況です。一方、歳出は、胆沢統合中学校建設、岩手国体の開催、奥州市版総合戦略など喫緊の課題への対応が求められます。

定員適正化計画の実施による人件費の抑制に限界が感じられる中、社会保障関連経費、老朽化した施設の修繕経費、新たな行政需要や住民要望の経費などの捻出には一層厳しいものがあります。

本市の将来を担う若者や子どもたちに、大きな負担や借金を負わせることはできません。持続的な発展を見据え、財政の健全化を成し遂げる必要があります。

### 行財政改革の推進

人口減少・少子高齢化などの社会情勢の大きな変化や新たな行政ニーズに適切に対応するため、常に組織および運営の合理化を推し進めることは、行政としての責務であります。変化に対する抵抗や戸惑いがあることも承知しておりますが、ご理解をいただくための丁寧な説明と情報発信に努めます。

## ●平成28年度教育行政方針

# 未来を拓く人づくり

高橋清融<sup>せいりゅう</sup>教育委員長は28年第1回奥州市議会定例会で、教育行政方針を述べました。その概要を紹介いたします。

■奥州市教育委員会事務局教育総務課（江刺総合支所・内線411）

### たくましく生きる力を育む 学校教育環境の充実

就学前教育は生涯にわたる人格形成の基盤を担うことから、生きる力の基礎となる心情・意欲・態度を育むことを狙いに、同年齢だけでなくさまざまな人との関わりを重点にし、健康な体、環境への好奇心や探究心、言葉や表現などを育む教育を推進します。そのため、幼稚園と家庭が協働して教育活動を推進できるように、「まなびフェスト」による取り組みを通して幼稚園評価の定着を図るとともに、幼保小の子ども同士の交流活動や保育・授業参観などを通して、幼児期の教育から小学校の教育への円滑な接続を進めます。

学習指導要領の趣旨を踏まえ、児童生徒一人一人に確かな学力を保障する教育の充実に努めます。そのために、各種学力調査の結果を生かした授業改革と「学びの共同体」の考

え方による授業実践をさらに進めるとともに、校内研修などにより指導力の向上を図ります。

また、「学校いじめ防止基本方針」に基づいた、学校生活アンケートや積極的な教育相談の取り組みにより、いじめや学校不適応の早期発見・早期指導に組織的に対応するように努めます。

### 生きがいあふれる生涯学習・ 文化活動の充実

地域ぐるみで子どもたちを育む取り組みとして、教育振興運動や青少年リーダー育成事業、放課後子ども教室事業など各種事業を実施し、青少年の意欲の向上や心豊かな人間性の育成を図ります。

読書ボランティアとの連携による幼児および小中学生への読み聞かせ、市独自の中高生向けブックリストの配布活用のほか、毎月4日と定めて

## 施政方針・部門別の主な重点項目

- みんなで創る自立したまちづくり
- 地区振興会の支援
- 市民提案を生かす仕組みづくり
- 地域を担う人材の育成
- I L C実現に向けた市民周知
- 未来を拓く人を育てる学びのまちづくり
- 学校施設改築、耐震補強事業の推進
- 芸術文化活動に参加できる環境整備
- いわて奥州きらめきマラソンの準備
- 健康で安心して暮らせるまちづくり
- 地域包括ケアシステムの構築
- 新病院の建設に向けた準備
- 生活困窮者に対する包括的な支援
- 教育・保育施設の再編・検討
- 賑わいと豊かさのあるまちづくり
- 低コスト・高付加価値化の取り組み
- T P P関連事業の情報提供
- 商店街交流人口の増加と賑わい創出
- 創業環境の整備による創業率の向上
- 豊かな自然と共生する安全なまちづくり
- 空き家対策の推進
- 自主防災組織の育成支援
- 国への放射線影響対策要望の強化
- 安全で心地よい生活空間のまちづくり
- 通学路や生活道路などの整備
- 市営住宅竹沢団地建設の推進
- 新水道事業ビジョンの策定

いる奥州市家庭読書の日の普及をさらに図り、子どもから大人まで読書に親しむ環境づくりに努めます。

### 次代をつむぐ歴史遺産の 保存と活用

胆沢城跡の歴史公園整備については、外郭南門地区の復元整備を継続するとともに、専門家委員会の意見を聞きながら、整備後の利活用について検討し、公開に向けた準備を進めます。

市内の小中学校に文化財施設の活用に関する情報提供を行い、学校教育の場における人づくり資源として文化財の積極的な活用を進めます。

世界遺産拡張登録については、引き続き基礎的な調査研究を進めるとともに、県および関係市町と連携し、推薦書に記載する内容の検討に着手します。

\*全文は市HPでご覧いただけます。

奥州市 施政方針

検索

